

阿蘇大橋地区斜面防災対策工事 現場だより

阿蘇大橋地区において発生した大規模な斜面崩壊について、斜面上部に残る多量の不安定な土砂の崩壊による二次災害を防ぐため、緊急的な対策の調査・工事を実施しています。

工事は順調に進捗しており、1月から土留盛土工（下段）より下の作業においては、有人による作業が出来るようになりました。（※土留盛土工（上段）より上の作業は、無人化施工です）

現在、崩壊地内堆積土砂撤去工、頭部工事用道路工、斜面排土工準備工等を行っています。梅雨に入り、アジサイが各所できれいな花を咲かせ、見ごろの時期となりました。今月もどうぞ宜しくお願い致します。



阿蘇大橋地区斜面崩壊対策の進捗状況
(平成29年6月30日撮影)



全景写真（ドローンによる撮影）



土留盛土工（ドローンによる撮影）

斜面山頂部



ウインチ搭載バックホウです。重機の先端部分にウインチドラムを搭載しています。アンカー(重し)としての役割も担っています！

斜面排土工準備工状況写真①

斜面山頂部



ウインチ搭載バックホウ

ロッククライミングマシンです。山頂部の重機をアンカーとしてぶら下がっています。

斜面排土工準備工状況写真②

□斜面崩壊地内に堆積した土砂を撤去するための工事(斜面排土工)の準備工を行っています。現場山頂部において使用する機械の作動状況を確認する試験施工を行っています。□

※無人化施工で工事を行います。

☆6月10(土)、12日(月)の2日間で立野地区住民の皆様が現場を視察されました☆



工事説明看板のテントにて工事概要を説明しています。当日は、立野地区住民の方の他にも熊本県や南阿蘇村の関係職員も参加されました。



欠壊した国道57号側から崩壊斜面を視察されました。工事を管轄する国土交通省熊本復興事務所の監督職員が説明されました。



土留盛土工(下段)まで上がっていただきました。現在、有人作業で工事を行っている「国道57号欠壊防止工事」を視察されました。

～事務局より ホットと一息～



6月10日(土)、12日(月)の2日間で立野地区住民の皆様が現場へ来所されました。梅雨時期ではありましたが、当日は天候も良く、十分な見学日和となりました。二次災害等の危険性がある場所での工事のため、普段は一般の方の立ち入りを規制しています。地元地区住民の皆様などに現場視察や「現場だより」の配付等を通じて情報発信を行い、近況をお知らせしています。来月もどうぞ宜しくお願い致します。

【お問い合わせ・連絡先】

(株)熊谷組 九州支店

TEL092-721-0215

担当：西尾

(株)熊谷組 阿蘇無人化作業所

TEL096-285-4274

担当：土居、伊藤

高める、つくる、そして、支える。



熊谷組